

# 陳情第 6 号



2016年11月21日

霧島市議会議長

池田 守 様

## 在宅酸素療法患者への補助を実現するための陳情書

大久保 千香子

霧島市国分福島

0995-45-4806 (国分生協病院内 小倉)

馬場 理恵

霧島市溝辺町崎森

仮屋崎 加代子

霧島市国分中央

前村 良弘

霧島市隼人町住吉

### 【陳情趣旨】

在宅酸素療法を行っておられる霧島市の慢性呼吸不全・慢性心不全の患者は、多くの方が生活困難な経済状況を抱えられており困っておられます。在宅酸素療法は保健適応の治療で、同治療にかかる医療費は公的に賄われている一方、治療に使う酸素濃縮器は多量の電気代が掛かるにもかかわらず、医療保険ではカバーされておらず自己負担を強いられています。鹿児島市内では身体障害者呼吸機能障害1級または3級で、在宅で常時人工呼吸器または酸素濃縮器を使用しており、生計中心者の前年の所得税が非課税の世帯に属する方には月額2000円の助成が行われております。

霧島市においても、人工呼吸器または酸素濃縮器を使用している患者さんの生活を充実させるためにも、助成が得られることを求めます。

### 【陳情事項】

在宅で常時、人工呼吸器または酸素濃縮器を使用している方に対し、電気代補助制度の導入をはかること